

# 没後60年 北大路魯山人展と民芸をたのしむ旅

碧南市藤井達吉現代美術館で「没後 60 年 北大路魯山人 古典復興～現代陶芸をひらく～」を鑑賞し、その後、豊田市民芸館をたずねます

**日程** 5月23日(木)日帰り **参加費** 8,500円 (定員 40名/先着)

**【行程】** 美術博物館 8:00→(R23号バイパス)→10:00 碧南市藤井達吉現代美術館「北大路魯山人展」鑑賞 11:30→11:45 昼食「大濱旬彩 大正館」(ミニ懐石のランチ) 13:15→(衣浦豊田道路)→豊田南IC→豊田勘八IC→14:30 豊田市民芸館 16:00→新東名・岡崎SA(ショッピングなど)約40分→岡崎東IC→(R1号)→18:30 美術博物館

\*今回は、豊川ICでの乗車はありません。 \*バスのお席は自由席(当日先着順)となります。

## 碧南市藤井達吉現代美術館

### 「没後 60 年 北大路魯山人 古典復興～現代陶芸をひらく～」

北大路魯山人(1883-1959)ゆかりの料亭として知られる八勝館(名古屋市)が所蔵する作品と世田谷美術館の塩田コレクションを中心に、川喜多半泥子、石黒宗麿、荒川豊蔵から八木一夫にいたる同時代の作家に加え、彼らが学んだ中国大陸、朝鮮半島そして日本の古陶磁もあわせて展示し、昭和陶芸の豊穡な成果を紹介。これが、魯山人。これぞ、魯山人。

## 豊田市民芸館 企画展「四季の民芸・夏 歳時記より」

東京の日本民藝館の改築にともない大広間と民芸運動の創始者・柳宗悦の書斎を移築復元し、1983年に開館。その後、第2民芸館、第3民芸館、茶室、西洋館などを建設。西洋館は2000年に登録文化財指定となった。本展では、コレクションから芹沢銈介の屏風ほか、「夏」にちなんだ古陶器、漆工芸品、木工品、染色品を展示。

## 大濱旬彩 大正館 (ミニ懐石のランチ)

大正3年に現在の碧南駅前に創業した、100有余年の歴史ある老舗料亭。地元の新鮮な海産物、農産物、優れた調味料をふんだんに盛り込んだお料理を提供しています。

## 新東名 岡崎サービスエリア「NEOPASA 岡崎」(ショッピングなど)

東海3県最大級のサービスエリアです。地元や愛知のグルメ、惣菜、お土産など品ぞろえが豊富で、お財布の紐がゆるみます。

## ◎お申込み 4月4日(木) 9:00 より受付開始

美術博物館窓口へ直接、またはお電話でお申込みください。 [TEL:0532-51-2882]

- \*電話申込の場合は、2週間以内に参加費をお納めください。\*定員になりしだい締切とさせていただきます。申込少数の場合は中止となることがあります。\*開催前一週間以内のキャンセルは20%～100%のキャンセル料をいただくことがあります。
- \*参加費には、バス代、観覧料、昼食代、旅行保険料などが含まれます。

豊橋市美術博物館友の会 〒440-0801 豊橋市今橋町 3-1(美術博物館内) TEL 0532-51-2882

..... キリトリ .....

<'19春-友の会研修旅行 申込書>

NO. \_\_\_\_\_ 平成 31 年 月 日

会員番号	年齢・性別	( ) 歳	男・女
氏名			
住所	〒 _____		
電話	( ) _____	※携帯電話など当日ご連絡のつく番号	